

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表： 令和 5年 3月 1日

事業所名 放課後等デイサービス夢の木 保護者等数（児童数）17 回収数 11 割合 64.7%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	0	0		新しい施設ができ、満足させていただいて嬉しいです。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1	0		今後も研修などを重ねて、専門性を高めて参ります。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	3	0		今後、必要性が認められれば設置も考慮して参ります。
適切 な支 援の 提 供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11	0	0	子どもの性格などを見て声掛け、支援してもらっている。	今後も個々に寄り添った計画を立て、支援に繋げて参ります。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	0	0	子どもが楽しめる学習の企画、活動を考えてもらっている。	ありがとうございます。今後も継続して参ります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	4	1	子どもから公園で他の小学校の子供達と遊んだと聞いたことはあるが、実際の交流があるのかが把握していない	子どもや保護者の方の意見を聞きながら、交流の必要性を判断して参ります。
保 護 者 へ の 説 明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1	0		配布忘れが無いよう努力して参ります。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	2	0		気になる様子があった場合には個別に連絡を行い、ご不安にならない様に努めます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	0	0	送迎時に話してくれる。何かあった時メール、電話で伝えてくれ大変助かる。	保護者の方と密に連絡を取り、一緒にお子様を見守って参ります。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	5		コロナ感染症の消息後、開催できるように準備して参ります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0		保護者の方のご協力に感謝しております。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	電話やメールなど、それぞれの生活様式にそった対応をしてくれ大変感謝している。	保護者の方のご協力に感謝しております。
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	0	公園、施設見学、みんなで料理など様々な行事予定があり、子どもにも保護者にも解かり易く周知、説明してく	今後も子どもたちの様子を定期的にお知らせ致します。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	14 個人情報に十分注意しているか	11	0	0		今後とも個人情報の取り扱いに関しては、十分注意して参ります。
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	4	0		いつでも公開できるようにしております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	4	0		避難訓練内容などを保護者の方にも解かり易く周知致します。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0	放デイに行きたくて学校を休むということがない。毎日帰宅後、楽しかったことを一番に話してくれる。	コミュニケーションが苦手な児童に対して、職員が仲立ちを行い楽しく通所できるように努めます。
	18 事業所の支援に満足しているか	11	0	0	いつも寄り添ってもらい有り難い。子どもを考え、寄り添い、見守ってくれ有	皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

○この「保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和5年 3月 1日

事業所名 放課後等デイサービス夢の木

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6			室内では個室2部屋を使い分けているが、個別対応が重なった時にスペースが少ないときもある。
	2	職員の配置数は適切である	4	2		児童数に対しての職員数は足りていると思うが、個別対応の児童が重なった時に室内等でみんなに対応できないことも多い。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	2		現状、身体障害のある児童がいない為、バリアフリー化はしていない。特性のある児童に対しての個室、部屋の区切りなどはしてい
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	1		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1		毎年公開していますので、活用して頂きたいと思います。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	2		大きな業務改善の必要性が今後出てくるようであれば第三者の評価をして頂きます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	2		アセスメントツールはないですが、個々の特性に対応できるようにモデルや事例検討を行ってまいります。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	2		行事に対して目標を設定し、職員全員が目標達成のために支援できる様に致します。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	1		色々な研修や放デイのマニュアルはございますが、また再度周知して参りたいと思います。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	1		現時点での医療的ケア児がおりませんので、今後検討して参ります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	1		必要に応じて問い合わせを行うようにしていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	1		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4		公園で偶発的に交流することはある。子どもたちの思いや、保護者の方の理解を得られた上で実施したいと考えている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	2	4		協議会の活動内容を吟味した上で参加の必要性を考えていきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	1		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		6		コロナ感染症が終息次第、実施しようと考えている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			
	35	個人情報に十分注意している	6			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	4		子ども達や保護者方々の同意を得た上で実施を検討する。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	1		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	1		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1		